昭和25年10月5日
「除月曜」第三種郵便物認可 運輸省特別扱承認第884号

磐 城 日 日

昭和28年（1953年）11月5日（木曜日） 第972号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬醇一

外科
放射線科
結核予防法指定病院
労災保険指定病院
船員保険医
健康保険医
松田病院
（看護婦募集）
小名濱駅前通り

玉川（植田）署長は榮轉

後任には菅野警察学校長

異動に湧く各地區署

國警縣本部は警察制度改革後初の總數二六一名に及ぶ大異動を三日午後二時發令した

この發令に各地區署は轉出轉入の事務整理 離任挨拶に大童の態であるが平、内郷 湯本、小名浜植田各地區署關係の異動は次の通りである

平地區署

（轉出）……署長警視佐藤新八（本部警羅）警部小熊新作（福島次席）巡查部長川用庄造（本宮）巡查清水隆男（飯板）同鈴木日出男（福島）同根木秀雄（内郷）

（轉入）……署長警視佐藤貞雄（福島）次席警部田中政吉（浪江署長）搜查係長警部大内雄助（入裝係長、警部補黒澤誠（川俣、巡查稲井稲治（喜多方）

内郷地區署

（榮進）……捜查係長警部伊藤武志（警部補）

（轉出）……巡查部長山際数（原町）巡查秋葉俊夫

（轉入）……巡查部長矢野丑松（須賀川）同千葉甕（川俣）巡查後藤馨（喜多方）同根本秀雄（平）

湯本地區署

轉出……警部補金子勇司（高田）巡查部長七源兵己（川俣）巡查中澤三郎（福島）同鈴木泰三（三春）同桑原堅智（中村）

（轉入）……巡查部長村上壽美雄（石川）同佐々木正雄（坂下）巡查金子正（喜多方）同小池富治（喜多方）佐藤勝（植田）

三瓶係長も保原へ

伊藤江名所長は飯坂

小名地區署

（轉出）……江名派出所長警部補伊藤德造（飯坂）警備係長警部補三瓶良助（保原）江名派出所巡查部長菅野忠幸（若松）警備係主任巡查部長佐藤要作（植田）巡查熊田善雄（若松）同櫻井忠吉（三春）同猪越芳松（富岡）同坪井米次（保原）同新谷至誠（郡山）

（轉入）……警部補齋藤新一（郡山）同石井春美（植田）巡查部長三村孝雄（小野新町）巡查穴澤敬春（白河）同深谷勇（須賀川）同星次（喜多方）同榊原健二（二本松）同星芳男（喜多方）

植田地區署

（轉出）……署長警視玉川正（喜多方署長）警部小櫻孝（郡山搜查係長）警部補石井春美（小名浜）巡查部長佐藤好美（須賀川）同遠藤忠雄（喜多方）同熊谷衛（喜多方）巡查中村清四郎（保原）鈴木宏（田島）同池田三千男（本部搜查課）同遠藤修藏（中村）同佐藤勝（湯本）

（轉入）……署長警視菅野榮（警察学校長）警部補鈴木伊佐雄（坂下）同栗城次男（福島）巡查部長蓬田武男（那山）同佐藤要作（小名浜）佐藤培一（二本松）巡查中村勝榮（二本松）同星文志（中村）同佐藤吉彌（中村）同渡部和雄（高田）同山崎勇（富岡）菊地誠（石川）八巻榮二（保原）

（榮進）……警部粕田善男（警部補）

北洋漁協役員会

縣北洋漁業協同組合役員会議は四日午後一時から平市水産事務所で開き、二十九年度事業施行方針などを協議した

常磐炭礦に油田

近く東北大で本格調査

常磐炭礦磐崎中部斜礦第一水平坑でボーリングおろしの作業の終つた昨年十月頃から油の樣なものが水にまじつて噴出してくるので機械油がまじつて出てくるものと思つていたところ、最初のうちは少量であつたが、だんだんに量も多く油の色もアメ色になつて來たので、小さなタンクを取付け油だけをとつてみると一日に一斗五升ぐらいとれ、しかももとの油に点火するとよくもえるので原油ではないかとみられて居り、近いうちに東北大學地質學部から本格的に調査する事になつたこれが石油だとすると磐崎坑で使用するには充分だらうと思はれている

九四七〇石

石城郡の供出割當決る

石城郡の供米割當は九千四百七十石に決定、縣下で田村郡に次ぐ冷害減率を示している なお昨年の割當は六万六千三百七十石であった

斬捨て御免

新興宗教と対決し得るもの

—生臭坊主、祝詞神主ではダメ—

醉狂童子

所謂る新興宗教と稱せられる教團の数は知る術もないがその信者が全國でで二千三百万人を数える（週間朝日所報）とするならば この事実は 社会が眞劍に宗教を欲つして止まないと云う証左として絶体に否定し得ぬものであろう

悲しいが吾人はこの現實を直視して、しからば如何なる宗教を與えねばならぬかは知り得ぬところである

しかし吾人に云い得る唯一の事は既成宗教、又は宗教家が現在のまゝの姿であつては駄目であると云うことである

宗教史をひもどく迄もなく、宗教が勃興する時代は必ず社会不安の増大した時代である そして時代の不安は宗教を脱皮改革せしめて行く、又逆に宗教が脱皮改革されて民衆を社会不安から救いあげて來たのである

歴史的見地からしても当然現代日本社会は强力なる現代日本の社会不安を救い得る宗教が勃興しなければならず、宗教家は救わねばならぬのである

徳川三百年の大平の夢をむさぼつた日本の佛教によつて代表される宗教家どもは社ヨクを全うすることに汲々とし、派閥權力の擴張に日常とと足されりとして死人の供養に便々とし、釋迦の、親ランの、日蓮の、又空海の開宗、開教の精神を忘れている

坊主が死人に讀経し、神主が地鎮祭に祝詞をあげたとて何の價値があるか

現代日本の宗教家は宗教を自己の生計の途としてそこから何ら發展しようとはしない

こんな生臭坊主に、カケマク神主に何が出来るか

インチキ宗教がパッコし僞を知らね善良な民衆を泣かせる責任の一半は現代宗教家にあると云つても敢えて暴言の類に入るまい

宗教として一應信用出来得る教理と哲学を有する既成宗教に現代社会人の不安が救い得ぬとすれば明日を信ずることも出來ぬ民衆に、自己の生命をすら自殺せしむるを知らずインチキ宗教を狂信しなければならぬ民衆を如何にして覺醒せしめ、何を彼らが與えたら良いのか…………!!

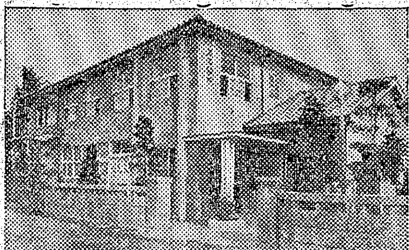
實に悲しくも恥かしいととであるが吾人には知り得ない

僅かにこうすればと思うのは宗教よりも、政治的に解決される社會不安の一掃である、しかしこれとても現代の我利々々資本主義の政治では絶望に近かい、最後の希望は文化の振興によるより他になくなるのである

輕薄な〃文化マーケット〃的文化ではない、現実の生活が萌芽しその生活を發展せしめるところの眞の文化である

母馬上タイ儀十一月二日午前十一時急逝致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて告別式は十一月五日午後一時自宅に於て相營みます
昭和廿八年十一月四日
小名浜町榮町六
イ漁業部
喪主 馬上庄治
外 親戚一同

外科 産科
婦人科 放射線科



黒澤醫院
小名浜第一小學校前 電45番

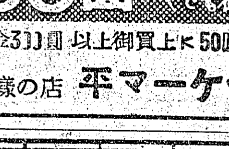
本年も相変らず
御愛用の程を!!
福助足袋大賣出し
お買上300円以上もれなくチャイナマーブル進呈 大当り姫鏡台タオル
小泉屋洋品部 小名浜町

高級紳士服の御製作は
「マヨワズ」腕の美松屋へ
美松屋洋服店
小名浜町山手諏訪神社裏
小松忠治

平マーケット サービス券
50圓（本券切り抜きいつでも御利用下さい）
現金300圓以上御買上に50圓として通用
皆様の店 平マーケット 電297

4ヨリ6日マデ
同時上映
樂しめる異色二本立
千に一挺の名銃が辿る流轉の行路!!
ユニバアーサルの强力スターの西部劇
ウインチエスター銃73
南部の唄（天然色）
人間とマンガ同場面で演技するお伽噺
小名浜 キンビ館 電六〇

月掛で家が建つ
堅実本位の日本建物
建築の福音!!
家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず賃貸地相談にも御利用下さい
御結婚にはぜひ月払証券御持参で!!
御申込み次第營業案内御送り致します
平市大町三番地（電五八〇）
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物KK平營業所
所長 大樂 弘
本社 仙台市
管内出張所
湯本町三函一五〇 電話三〇三・一三一番
小名浜町下町一八
植田町字本町 電話六二番
専屬工事人・連絡所
小名浜町上町五六
小名浜土木株式会社
一級建築士 坂本二郎
募集 外務社員数名
年令30才以上（男女可）
本人履歴書營業所宛郵送下さい



経費をかけずに良い品安く
寒さの御用意
冬服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フトンの手入
カネボウ毛糸 2000円
松月足袋別珍特製160円
豆別珍55円大人100円
純毛コットン1500円より
セ1タカ-デガンツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ } 80円
今評判の『ちどり綿』
極上一貫匁千七百五十円
白一級品 千三百円
赤一級品 千円
チケット歓迎
皆様の店 平マーケット
小名浜第二小学校前 電二九七

第七回選抜都市對抗野球
東北六球豪が争覇
雪辱成すか常磐チーム

第七回東北選抜都市對抗野球大会は十一月七日、八日と二日間に亘つて内郷町金坂球場及び湯本町浅貝球場で行われる参加チームは青森代表＝青森森友、岩手代表＝釜石製鐵、宮城代表＝仙台鉄道、福島代表＝常磐炭礦、山形代表＝帝國石油秋田代表＝秋田鉄道となつて居り七日は内郷金坂球場で八日決勝戦は湯本町浅貝球場で行われるこれについて常磐チームでは昨年は惜しくも破れて居り、また本年九月十九日東京後樂園と川崎の両球場に於て、全國産業別野球大会でオール大丸に七対一で惨敗して居りこの恥辱を雪がんと懸命の猛練習を續けている

特選入賞に馬上君
第三回さくら寫生大会

「文化の日」行事の一環として小名浜図書教育研究会（会長鈴木孝雄氏）主催、クレパス本舗さくら商会、昭和堂文具店などの後援による第三回寫生大会は去る一日町内小中七校生徒児童により全町高山日本水素工場附近を寫生した百三十点中より小名浜高等學校鈴木正男教諭の審査によつて次のような入賞者を決定、文化の日に賞品、賞状の受與を行つた

▽入賞者次の通り

第一小学校
○特選…馬上俊○一等…塗岡恵美子、梅田眞理子○二等…宮下君子、山杉田由藏、野崎了○三等…鈴木滋、野口普、瀧澤保治、相馬弓、山野双葉

第二小学校
○一等…杉崎周子○二等…齋藤一良、山野多恵子○三等…園部信、川名佐位子、馬目文之、杉田祥洗

第三小学校
○一等…杉田昭博○二等…駒木根展子○三等…渡近邦洋、丹野順子

鹿島小学校
○一等…園部セイ子○二等…黒木洋行○三等　柴田千恵子、仲村京子

鹿島中学校
○一等…箱崎仁子○二等…酒井美智子○三等…草野洋子、八代紀男

小名浜第一中學校
○一等…岩下政一、和久満○二等…富塚義尚、鈴木満、鈴木利夫○三等…緑川幸子、小野君子、大江貞夫、鹿野勝彦、奥村明子

仝第二中学校
○一等…佐藤長太郎○二等…上遠野和子○三等…三瓶ひとみ、佐藤照子

労務加配米そのまま
食糧庁で磐炭に通達

炭礦労務加配米についてさきに上京した常磐炭礦労組代表佐藤生活部長、佐川生活副部長の両氏は先月十二日から全國代表と共に、前谷食糧庁長官と折衝して来たがこの程食糧庁より文書で、「炭礦労務者及び職員の中、非加配対照者とその家族に對する米食率の取扱いは、今後一般消費世帯の米食が全般的に切下げが行はれる際に、その縣の一般消費世帯と全く同一に取扱うことを條件として現行の取扱いを（加配米）そのまゝ時期まで延長する」旨の回答があつた、これで労務者の加配米は当分維持される模様である

サンマ漁好調
浜相場も持續

本縣沖に殺到したサンマを連日に亘つて各船は満船近い漁を示し、本縣各港はサンマ大量水揚で賑つている、小名浜港には四日朝から晝ごろにかけて、地船、大型廻船ら十数隻が入港して約十万貫を水揚した

浜相場も割合好調で貫當り最高が百円、最低が六十円台を維持し價格が低落しないのは最近の月夜廻りで不漁であつたことゝ、鮮度が良く比較的大型魚が占めていることであり、一部地元加工屋に向けられた外は大部分鮮魚で出荷された

なお漁は今後益々好調になるものと思われる

通信科を本科に
小名浜水産高校が陳情

縣立小名浜水産高等学校通信科の年限延長について来る十一日学校関係者が出情陳することになつたが、陳情に先きだつて九日午前九時から同校で協議会を開き陳情について協議する

全校通信科は現在一年の短期別科でありこれを本科三年に年限を延長し、現在の別科から本科に資格の引上げを行わんとするものである

品質本位、新柄の店
樋口呉服店
小名浜町　電三〇四

社長と直接交渉へ
磐炭賃金斗争

常磐労組は新賃金と暫定賃金、特別手當について二日會社側から「交渉相手の林田所長が不在のため團交を四日まで延期して貰いたい」との申入れがあつた

組合側では早速常任斗争委員会を開いた結果、三日正午までに團交を行わなければ林田所長の山元交渉を相手にせず、直接東京本社の大越社長にかけあうと通告を発した、

なお四日ひきつづき労組では協議を續けた

金的を小野直千賀氏
文化祭弓道大会

十一月三日文化の日、小名浜町横町自性院弓場に於いて弓道大会が行はれた結果次の諸氏が入賞した

○金的＝小野直千賀

○競射＝一位…石川佐中二位…鈴木茂美、三位…國井勝英　四位…木田文由、五位…馬上猛太郎

○揚的＝鈴木甚八

校外児童の實態調査
小名補導会の対策に期待

小名浜町連合PTAでは町内の小中高校生の不良化防止の対策として校外教育補導会（会長佐藤貞吾氏）をこの程結成し、四日午後一時から公民館日本間に集り、その第一回補導方法について協議した後ち、各校三名から成る補導員によつて映画館、パチンコ屋、飲食街から三千噸埠頭などにかけて、生徒、児童の實態を調査、糺明した上、調査資料によつて対策を協議した

小名浜町は港街の例に洩れず、特飲食店などが街の致るところに散在している関係、児童教育に關して幾多憂慮されていたもので、全補導会今回の措置は青少年不良化防止対策として期待されている

ソロモンを聴きて　上
―故國は愛しきところ―

日比谷にて渡邊村　**鈴木忠雄**

九月初め「ソロモンに行きませんか」と従弟が云い出した。「ソロモンに行く？ソロモンへ」可笑な話だと思つた。ソロモンと私が何の關係があるのだらうと思つたので「ソロモンへは遺族の方が行くべきだよ」と答えたどうも話がピントが外れである、可笑いも道理従弟の云ふソロモンは、今秋ミュージックのシーズンを控えて近く来朝する英國の生んだ世界的ピヤニスト、ソロモン氏のことであり、私の思つたソロモンはソロモン海戦で戦場となつたソロモンだと感違したからなのである

漫談にもならぬ実話だが私にしてみれば明かに引揚者の空白を證明するに役立つた譯である。

或る意味で私の生活は長い間の隔離された生活だつた。そうして其の生活は精神的の負擔があまりにも重過ぎるものだつた。苦悶や懷疑が絶えず私を襲つてゐた。私は音樂を聞くと云ふ事は精神に此の上もない糧になると考へる者だつただから私は音樂を此の上もなく愛した。だのに私には長い間音樂を聴くと云ふ環境から耐え難い束縛の方へと追いやられた。否音樂ばかりでなく生活的習慣までもだつた。或る友人が私を批評して昭和の浦島太郎と云つたが、うがつた批評と思つている窓を開けて見て私は驚き又非常に悲しんだ。現實を見て私を空白地帯の遙か遠方におきぼりにされた一人だと感じた。生きて行く上のすべてではないにしても……。だからソロモンの感違も其の一例なのである。

兎角世界的音樂家が演奏する生のピヤノを聴けるのは、かれこれ二十年来のことなのでソロモンに行く事を無條件で賛成し万事は従弟に任した。

四、五日して入場券は既に賣れ切れてないと従弟が云い出した、未だソロモンは日本に着いていないのに。「東京はスピート時代だね」、と私が云ふと従弟は「日本は何處でもスピート時代ですよ」と云ふ。「そうかね」と微かな返事で浦島の私自身をながめた。「残念だ何とか手段はないかね」。私には何の方法もないので従弟に作戦を頼んだ。

石坂の叔母さん（石坂洋次郎氏夫人）は出版関係の誰かにあればと云つてゐたが、従弟は翌日入場券をせしめて歸つて来た。安外顔の廣い従弟がどんな手段でせしめたか私は穿策せず感謝した。

十月二十一日の入場券だつた。

天氣豫報　5

「本日」西ないし北の風始め晴れたり曇つたり、のち良い天氣

「海上」日中多少風波の出る程度

魚菜市況　4

「小名濱中央青果市場」

たまご一三〜一四、八大根二〇〜四〇さといも四〇〜六〇はくさい三〇〜六〇かんしよ三〇〜五五たまねぎ四〇〜八七ねぎ六〇〜一二〇にんじん七五〜九〇ごぼう一二〇〜一三〇ばれいしよ七五〜八〇たまな二〇〜四〇

（魚市場）

はも四〇〇えび一五〇〇〜二〇〇〇ふぐ一八〇〇たこ一六〇〜一七〇かは六〇ぎす四〇〇いなだ二七〇〜四〇〇さば九〇〜一六〇ます一六〇〇いわし一一〇〜二五〇あんこ一一〇大えび二一〇〇唐人四〇わらさ四五〇あかず一三五〇さんま六〇〜一〇〇

「湯本青果市場」

たまご一三、五〇〜一五、五〇ねぎ一〇〇〜一四〇大根二〇〜六五さといも五〇〜八〇さつま四〇〜五五にんじん七〇〜一七〇牛柿八五〜一二〇ばれいしよ五〇〜八〇へらな一五〜二五はくさい三〇〜六五ごぼう一一〇〜一三〇ささぎ二〇〇しようが七〇〜八五

休電日變更のお知らせ

弊社儀毎度御引立に預り有難く厚く御禮申上げます

従來休電日には第一、第三週の水曜日に實施されて居りましたが今般作業の都合上第二、第四の水曜日に變更休電する事になりましたから御知らせ致します

尚休電時間は午前八時より午後四時まで

昭和二十八年十一月一日

東北電力小名浜營業所

印刷
…事務用印刷物…
…パンフレット…
…チラシ・雑誌…
…機關紙・其の他…
【急募】中卒上男女若干名
保護者同伴来社望
長セ印刷所
電219・387

文撰工（年令男女不問）
印刷工　若干名
右募集す
長瀬印刷株式會社

看護婦五名至急募集!!
※有資格年齢（十八才ヨリ二五才マデ）
※履歴書持参面談
醫療法人 櫛田病院
院長　櫛田敏也
植田町番所下65ノ1（公民館隣り）
電話（植田）三〇二・三六五番
（保険醫＝結核豫防醫
生活保護指定醫＝労災保険指定醫）
※植田駅より徒歩にて五分

分譲地!!
住宅
店舗　に好適
坪
一、九〇〇円
二、五〇〇円
三、八〇〇円
五、〇〇〇円
多少に拘らず
一報次第参上
年人七〇 ⑱市場内 電一〇七・六二三番
小名浜土地建物株式會社
代表取締役　菅原　勳

うまい醤油
うまい味噌
ホシ友
ホシ友
ホシ友
ホシ友

ホシ友醤油株式會社　一屋　友太郎